



NOWコムロード

こころも笑顔に！

会報誌 NOW コムロード

第 12 号

●『原点回帰』

無宗派 観世庵 朝倉耕三氏

●『コロナ禍 3年目に思う事』

●B細胞治療の幕開け

文字起こし抜粋 斉田 孝彦 先生

●その他

皆さんこんにちは！

新型コロナウイルス蔓延第7波が押し寄せております(7/20現在)。皆様方、どのようにお過ごしでしょうか？これまでに無い爆発的な新規感染者数にも関わらず、今のところ行動制限等は発出されておりませんが、経済の循環を第1に考えての方針と思います。ウィズコロナなんでしょうが、皆様ご存じのように、今だ感染症法の分類で言います第2類に属しております、つまり、結核、SARSなどと同じ区分に入っております。一方、夏休みに入りまして今後は行楽地やテーマパーク等は大変な賑わいになっていくと予想はされます。例えば、結核患者が爆発的に増えている中で(結核は治療薬が確立されている)、今回は所謂『ゆるゆる』対策になっておる訳なのですが、それも仕方が無いとすれば、まず、根本的なところの見直しも必要では？そう思います。整合性が取れていない！と感じているのは私一人では無いと思いますが、すみません、歳を重ねると文句が多くなりますので、お許しください(笑)。

先日、とある映画の自主上映会に行ってきました。事前に本編のDVDを頂いておりました視聴済みでしたが、いやいや、大きな画面で見るのと自宅でこじんまりと観るのでは内容の面白さが変わってくるのです。「映画は劇場で！」その意味が良〜く分かりました。皆様方はそんなご経験、ありますか？ちなみに、上映会があった会場は左の写真です。近々、利用も考えております。飲食も可能です。(大きな画面、布を貼ってありましたが視聴に問題なし)

『楽しいお話』

JR大阪環状線内回りの大阪駅の次の駅『福島』から徒歩2分のところに間口約1.8M、奥行き約18Mの土地の上に古〜い建物が約20坪建っております。その利用方法を考えておりました、年内には工事も終了予定です。多目的、且つ、会としての利用も含めまして、現在、遊び心を持った建築士やデベロッパー、不動産販売企業、弁護士(法律相談)、など、気の置けない仲間で『大人の遊び場』のようなスペース造りの事業計画を進めております。鰻の寝床のような建物ですが、社会にも貢献できて、福島という街が更に注目されるような企画を考えております。どのような形に変貌するのか？

乞うご期待！

